



自動車の登録抹消手続きは 確実に行ってください

自動車税は、毎年4月1日時点の登録名義人に課税されます。自動車を他人に譲ったとき、使用をやめたときには、関東運輸局茨城運輸支局で登録抹消の手続きをしてください。業者などに手続きを依頼した場合は、確実に行われたか確認してください。手続きをしないままですと、自動車を使用していない期間も自動車税が課税されるなどトラブルの原因となります。自動車の登録事項に変更が生じたときも、早めに手続きをしてください。

また、自動車税の納期限は毎年5月末日となっています。納期限を過ぎても納めないままですと、滞納処分(差押等)が行われる場合があります。納付忘れにご注意ください。

問合せ 水戸県税事務所 ☎029-221-6768

関東運輸局茨城運輸支局 ☎050-5540-2017

俳句

山眠る牛舎に働く音のあり
飯田 勇一
着ぶくれてさらに寸胴割烹着
中野千賀子
去年今年夢はその儘そのままに
今瀬多代美
大焚火仲間同志の元気なり
いそげよ
しきたりの薄れ侘助の言はず
寺門 孝子
初雀扇開きに飛び立てり
鯉淵寿美恵
真向ひの山の鬻りて大根引く
仲田まちあ
霜の夜や郷土料理の赤いねぎ
一杉 常子

文芸しるさと

短歌

日立鉦山の創業者久原房之助
氏の遺影に出合ひ功に深謝す
杉山みちこ
良き余生願ひて孫ら二組は父
の還暦を温泉にて祝ぐ
宮本ふみ江
笠間にてあまた並む菊は美し
くころ潤はす一刻の幸
所 美恵子
しぐれ来て山の麓のお地蔵様
の前垂れ赤く濡れ給ふなり
青柳 京子
妹は手紙を我はわが歌集を母
の棺に入れて別れぬ
渡辺千紗子
知床は旅の地思ひ出あらたに
て森繁久弥さんの銅像立つ地
秋山 愛子
七五三の神への祈りの大太鼓
子達幸あれと宮に祈れり
山形 式妙

冬薔薇を剪りて鉄の冷えにけり
高橋 芦江
朝日射す観音様の鏡餅
森 静江
鳥は友達窓際のシクラメン
竹内 幸子
息切れて立ち止まりけり仏の座
田所 厚子
しつかりと靴の跡あり雪の朝
飯村 昭子
ゆるゆると舞ひて銀杏の地面ま
高山 ヒサ
出土せし金泊の馬具風心地
瀬谷 博子
孫と曾孫十指に余る年初め
岩下 金司
元日の空のみず色身を染める
田口 勝元

詩仙堂に故ダイアナ妃の写真在
り紅葉する古都に華やきを添ふ
大森 久子
一升餅背にして泣きたす幼子
を祖父母は笑顔でカメラに納む
佐川 あや
はじめての孫からの手紙又出
して冬の夜長に繰り返し読む
阿良山ウメノ
正月や年を重ねて八十余年め
でたくもありめでたくもなし
岩下美智野
見上げれば広き大空澄みわた
り初日輝き大地を照らす
鶴田 すが
柚浮かべ元朝風呂にゆっくり
と入りて描きぬ迎えこの年
菌部 光子
寒さ来て寝床に入るネコちゃ
んがぬくもりくれる最高の友
富田 欽子
八十路坂齡さておきもう一段
昇る幸せ平成の世を
仲田 こう

川柳

箕笠に頭が垂れる善通寺
東見登美子
しくらめん赤く香るや春およぶ
市川 義子
お年玉鳩の親子がうらやまし
富田 多蔵
門松を小さく立てて客を待つ
青木新三郎
露天にて二人で入る湯気の味
永井 英陽
歴史ならまかせなさいとバスガ
イド 中島 芳春
マイバッグ身について来た二〇
一〇 山本 隆荘

われよりも若かりし友の計に遇
いてわが生き方を問ひ一日過ぐ
枝 不美
剪定を了えたる庭樹木ゆるがざ
り「寒」のきびしさ待ちある象に
片見 和枝
緑なす「クローバー」の丘眺めつ
、乙女の頃のゆめよみがへる
川上千代子
張りつめし初冬の朝の空青く
霜枯れの庭に陽光すがし
島 愛子
鮭の性とふも哀しき滲ませる
流れにまかす終ひの命を
多田志保子
八十路越し短歌の友の親切を
電話うけつつ心安らぐ
坪井きよ子
添削のなき原稿の戻り来て師
への感謝の思い新たし
萩谷登喜子
デパートより澄みし冷気の空
遠く年の初めの筑波嶺望む
富田佐智子